

# Oh!Me

インターネットと連動した  
【滋賀生活情報紙】



## 新毎日 新聞日

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています  
**滋賀ガイド** www.gaido.jp

vol.475・7月25日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

●Oh!Me編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927  
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部  
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

### 素敵な人 社会貢献で第二の人生



東近江市五個荘  
近江商人屋敷 館長  
どど たかよし  
百々 孝義さん  
(大津市在住・65歳)

## 近江商人屋敷の 魅力を伝えたい

東近江市の五個荘金堂地区は、美しい歴史的景観が残る「重要伝統的建造物群保存地区」。この魅力を少しでも多くの人に伝えたいと情熱を燃やすのは五個荘近江商人屋敷(外村繁邸・外村宇兵衛邸・中江準五郎邸・藤井彦四郎邸)館長の百々孝義さん。元々、旅行会社のサラリーマンだったが、「定年後は何かの形で社会貢献をしたい」と決心し、2011年に館長に就任した。アイデアを駆使して魅力発信に奮闘する日々だ。

### 感動創出のお手伝い

「これからは観光産業で養ってきたキャリアを生かしていきたい」と考えていた矢先、商人屋敷館長の公募を知った百々さん。元来、滋賀の歴史に興味があり、近江商人にも大きな魅力を感じていたので迷わず応募し、応募者多数の中から試験に合格した。館長就任後、まず最初にスタッフを集めて「どうすれば商人屋敷の良さが伝えられるか」を話し合った。「ディスカッションの結果、確信したのは来場者への説明が大切だということとし

た。この商人屋敷には大きな魅力と、歴史的な価値があります。しかし、どの程度実感してもらっているか」と言う百々さん。「私たちの説明の仕方での大きな差が出ます。お客様の『ときめき』『共感』『感動』を引き出すには、我々自身に問題があると気が付きました。そこで、お客様の年齢や興味に応じて、少しでも分かりやすく説明させてもらうように改善しました。たとえば、女性の方には台所の説明を丁寧にするなどしました。60



歳前後の女性に『おどさん』の話をする、懐かしがられて大いに盛り上がりました」  
これ以外にもアンケートなどで、来場者のニーズを分析。案内掲示板を増やすなどした。  
さらに、「計画→実行→評価→改善」のローテーションを繰り返し、前年の反省を次年度の計画に反映していくなどサラリーマン時代の経営ノウハウを生かしている。

### 企画展の充実が課題

一度来てくれた人が二度、三度来てくれるようにするにはどうすればいいのか。リピーターをいかに増やすかが課題だ。そのために百々さんは企画展の充実に力を入れている。  
これまで、企画展の定番として位置付けられていたのは同館最大のイベントである「商家に伝わるひな人形めぐり」。毎年、会期中には通常の5倍の来館者がある。古式ゆかしく豪華で大きなひな人形は来館者を圧倒するもので、18回目を迎えた今年も古い商家に伝わる御殿ごてん雛ひなや家宝雛かほうひななど、江戸から平成までの100組のひな人形を一堂に展示した。  
一方、夏期に開いてきた「近江の麻展」は、今回からはテーマを「昭和の暮らし

を懐かしむ」へとリニューアル。蒸し暑い日本の夏を涼しく快適に過ごす知恵や工夫を紹介している。期間も2カ月に延長し、夜間開館(納涼開館)のときは竹あかりでライトアップするなどして盛り上げている。  
「歴史や自然に関する基本的な部分はすでに確立されていますので、さらにそれ以外にいろいろな角度から検討を加え、新しい目で見直していく必要があります。もちろん独自性や土着性は欠かせません。五個荘から『触れ合い』『本物』『癒やし』を新しい形で発信していければと考えています」と百々さん。これからは「歴史遺産として商人屋敷を大切にする一方、これらを歴史の『舞台』と考え、当時の暮らしを想像できるような工夫をしながら理屈抜きで感動が得られるように『表現の仕方』を研究していきたいと考えています」  
言葉から百々さんの熱い思いが伝わってきた。(取材・峰山)

開催中～8/31(土)

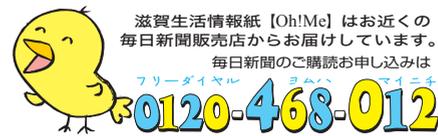
### 五個荘近江商人屋敷 夏の企画展 「昭和の暮らしを懐かしむ」

- 場所:東近江市五個荘近江商人屋敷(東近江市五個荘金堂町)
- 時間:9:30～16:30 ●休館日:月曜日
- 料金:近江商人屋敷3館共通券(外村繁邸・外村宇兵衛邸・中江準五郎邸)大人600円 小中生300円

東近江市観光協会  
0748-48-2100

http://www.higashiomi.net/kanko/

詳しくは www.gaido.jp/suteki



11/4(月・祝) ◆15:00開演 (大ホール) 全席指定

さきらジュニアオーケストラ 第4回定期演奏会

指揮:秋山和慶 独奏:吉田誠(クラリネット)

◆一般2,000円 ◆高校大学生1,000円 ◆中学生以下500円 ◆さきら友の会各1割引(中学生以下は割引なし)

11/16(土) 八代亜紀 ふれあいコンサート

昼公演◆14:00開演 夜公演◆18:00開演 (大ホール) 全席指定

ヒット曲はもちろん、クラシックな一面や、POPな一面など、八代亜紀の魅力満載のコンサート。お客様との「ふれあい」を大切にするコンサートです。

◆S席5,000円 ◆A席4,500円 ◆さきら友の会各1割引

8/31(土) ◆15:00開演 (中ホール) 全席指定

ヨーロッパ企画第32回公演 栗東レビュー公演

◆前売2,000円 ◆当日2,500円 ◆さきら友の会 1,800円(前売のみ)

作・演出:上田誠 音楽:滝本晃司 出演:石田剛太 酒井善史 角田貴志 諏訪雅 土佐和成 中川晴樹 永野宗典 西村直子 本多力 / 花本有加(KIKIKIKIKIKI) 吉川莉華 菅原水二

10/13(日) ◆15:00開演 (大ホール) 全席指定

ロシア・ナショナル・バレエ2013 「白鳥の湖」(全2幕)

◆大人5,500円 ◆高校生以下4,500円 ◆さきら友の会 各1割引

★本番前のリハーサルが見学できます!公演当日13:00～(チケットご購入の方先着100名様、電話申込が必要です。)

栗東芸術文化会館 SAKIRA さきら

〒520-3031滋賀県栗東市穂(へそ)2-1-28 Tel 077-551-1455 Fax 077-551-2272

さきら友の会(年会費2,000円)随時募集中!

栗東芸術文化会館さきら(10～21時) ☎077-551-1414 (さきらオンラインチケットサービス http://www.sakira-ritto.net)

平日 平和堂サービスセンター(アルプラザ栗東) ☎077-524-0153

びわ湖放送(平日10～17時) ☎0470-084-005

ローソンチケット (ローソンオペレーター予約(10～20時)) ☎0570-000-407

チケットぴあ ☎0570-02-9999

イープラス http://eplus.jp

楽天チケット http://r-t.jp

8/24(土) ◆17:30開演 (小ホール) 自由席

神保彰 ワンマンオーケストラ コンサート2013

「神と呼ばれる日本のトップドラマー」

◆(前売)大人3,000円 ◆高校生以下2,000円 ◆(当日)大人3,500円 ◆高校生以下2,500円 ◆さきら友の会各1割引

ドラムはもちろんメロディーまでも全てリアルタイムで叩き出すという究極のパフォーマンス。